

見積業者選定経過書

1 業務名	令和8年度2050ゼロカーボン県民行動促進業務
2 応募者数	4 者
3 審査委員会の構成 委員長 委員	7 名 委員長：長野県環境部ゼロカーボン推進課長 委員：長野県環境部ゼロカーボン推進課企画幹兼課長補佐 長野県環境部ゼロカーボン推進課課長補佐兼ゼロカーボン戦略推進係長 長野県環境部ゼロカーボン推進課省エネルギー係長 長野県環境部ゼロカーボン推進課再生可能エネルギー係係員 長野県環境部環境政策課企画経理係係員 長野県企画振興部広報・共創推進課広報係担当係長
4 選定基準	別紙のとおり
5 選定結果 選定された者 集計結果	株式会社ながのアド・ビューロ 審査委員会評価書のとおり
6 企画提案を求める具体的内容	(1) 広報戦略設計 (2) 脱炭素化に取り組む考え方（理念）等の共有に関する広報の企画提案 (3) 信州に根差した暮らし・ライフスタイルの周知に関する広報の企画提案 (4) 業務の実績・経験 (5) 業務の実施体制及びスケジュール (6) 費用対効果・その他事業の目的を達するために有効な事項
7 企画提案で評価された点	・本県の課題を十分に理解した企画内容となっている。 ・豊富な業務実績と十分な実施体制を有している。
8 総合的判断	株式会社ながのアド・ビューロを最も優れた提案を行った者として見積業者に選定する。

令和8年度 2050 ゼロカーボン県民行動促進業務プロポーザル審査基準

審査項目		審査内容	配点	
1	広報戦略設計	業務内容等への理解度・成果を意識した広報戦略設計	20	20
2	企画内容	「脱炭素化に取り組む考え方（理念）等の共有」に係る提案内容について、根拠が明確で効果の高い広報ができると見込め、コンテンツの構成と発信時期が具体的なものとなっているか。	20	40
		「信州に根差した暮らし・ライフスタイルの周知」に係る提案内容について、根拠が明確で効果の高い広報ができると見込め、コンテンツの構成と発信時期が具体的なものとなっているか。	20	
3	業務の実施体制等	受注者の業務遂行力	10	20
	運営体制及び業務スケジュール	・業務の運営に必要な人員が配置され、指揮命令系統が明らかな体制となっているか。加えて、業務を確実に行うことができ、県との連携を円滑に図ることのできる体制がとられているか。 ・業務の全体にわたり、具体的かつ実現性の高いスケジュールが提案されているか。	10	
4	業務に要する経費	業務等に関する経費及びその内訳	10	10
5 その他事業の目的を達するために有効な事項			10	10
合 計			100	

審査結果の集計・審査の方法

- (1) 各委員は、提案者1者あたり100点満点で審査し、得点の高い順に順位付けを行う。
- (2) 各委員が行った順位付けに対し、1位は5点、2位は3点、3位は1点を順位点として付与し、その順位点を合計して順位を決定する。順位点が同数の場合は、各委員の意見を踏まえた上で、委員長判断により委託候補者を選定する。
- (3) 各委員の平均点が最低基準点（総得点が満点の6割）を超える事業者のみを選定の対象とし、企画提案事業者が1者の場合であっても、最低基準点を超えない場合は選定しない。